

Fretting Fatigue Tester FFT Series

ボイスコイル型 高速振動摩擦試験機 FFT-1



- ◆ 最高500Hz
- ◆ ストローク10 μ m - 4mm
- ◆ 最大加重5000N
- ◆ 高温試験 対応

ボイスコイル型 高速振動 摩耗試験機 FFT-1

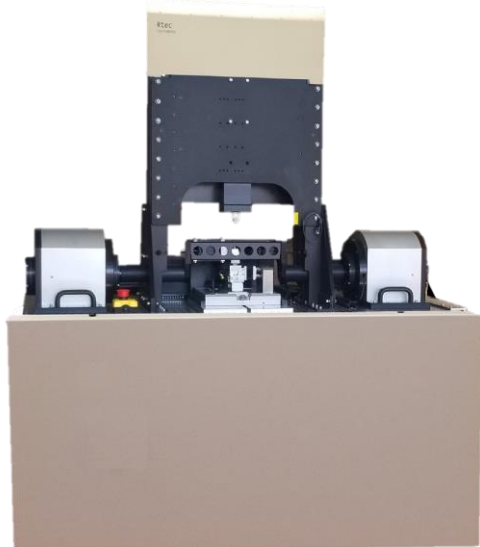
最新技術を駆使した全く新しい高速振動摩擦試験機(FFT-1)は、頑丈なフロアスタンドフレーム仕様で最大500Hzの高速往復振動でも、ボイスコイルストロークをリアルタイムに監視して制御する事が可能です。規格試験はもちろん、研究開発用途として大いに役立つことが期待できます。

3種類のボイスコイル

仕様によりボイスコイルを ミニ / シングル / ダブル から選択可能なため **最大加重 5,000N**、**最大摩擦力 2,500N**で試験が可能です。低加重領域は**最低加重0.1N**からテスト可能です (HRFF)

発生する摩擦力 (N) により、コイルの種類が変わります。

0.05 N ~ 10N	ミニボイスコイル
10N ~ 1,000N	シングルボイスコイル
1,000 N ~ 2,500N	ダブルボイスコイル



ダブルボイスコイル型
(FFT-2)

テストピース

様々なサイズのテストピースが取り付け可能です。特殊サイズの試験片ホルダをご希望の方はご相談ください。

繰り返し精度

ベアリングを使用しておらず、振動に強いプラットフォーム設計の為高い繰り返し精度を保証します。

頑丈な筐体

低重心 / 鉄骨構造によりテストの振動を低減します。筐体には車輪がついており移動は可能ですが、床にボルト固定することも可能です。また、コントローラー、データ収集ボックス、電気制御ボックスは筐体下部に取り付けられており、将来のアップグレードが容易です。

温度コントロール

幅広い範囲で温度コントロールが可能であり、必要な範囲のヒーターを選択できます。
～180℃、～500℃、～1,000℃

規格試験

1台で広い負荷、温度、周波数範囲の試験が可能なので、同じテストで様々な規格試験を実行することができます。

ソフトウェア (超高速データ収集)

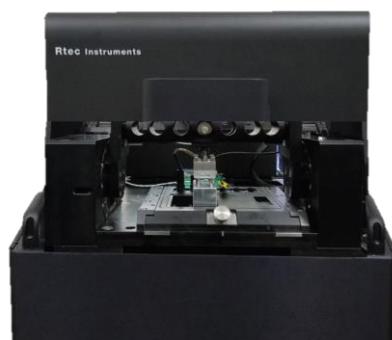
最速200,000Hzでデータ収集が可能なので、試験データの波形がはっきりと確認できます。ソフトウェアは最新Windowsベースで、試験レシピが作成可能なため保存後はどなたでも同じ試験を繰り返し実施可能です。

Rtec-instrumentsの技術

- コントローラーは独自のアルゴリズムによりストロークを完璧にコントロールします。
- ナノオーダーの分解能を持つ変位センサーが標準搭載されています。
ノイズも低く、データをフィルタリングする必要はありません
- 高周波応答摩擦センサー (オプション)
ピエゾセンサーが搭載可能で、摩擦力を超高精度、高周波数応答で測定可能です



シングルボイスコイル型
(FFT-1)



ミニボイスコイル型 (MINI-1)

対応規格試験

- ISO 19291
- ASTM E2789
- ASTM D6425
- ASTM D7421
- ASTM D5707
- ASTM D5706
- ASTM D7594
- DIN 51834-2
- DIN 51834-3
- DIN 51834-4

装置仕様

<本体仕様>

- ・大きさ 高さ1800mm × 横幅900mm × 奥行900mm
- ・重さ 350Kg
- ・電源 240VAC 50Hz / 60Hz

<PC仕様>

- ・デスクトップ型PC OS Windows
- ・標準付属品 モニター、キーボード、マウス、PCラック、他

メンテナンス体制

弊社の販売製品は、三洋貿易株式会社科学機器事業部の技術子会社がカスタマーセンターとして対応します。

摩擦試験機を取り扱い始めてから20年以上の経験があり、全てのスタッフはメーカーで定期的にトレーニングを受けているスペシャリストです。ほぼ全ての不具合は国内にて対応可能です。

日頃の手入れから修理まで、安心のサポート体制をご提供します。



【三洋古江サイエンス カスタマーサポートグループ】

〒336-0033
埼玉県さいたま市南区曲本5-5-20
TEL : 048-865-8121
FAX : 046-865-8141

三洋貿易株式会社 科学機器事業部

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目11番地
TEL 03-3518-1196 (代表) / FAX 03-3518-1237

URL www.sanyo-si.com

Email info-si@sanyo-trading.co.jp

※ 本紙の内容は、2018年9月現在のものです。

※ 本紙の記載事項は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

